



「凡事徹底（ぼんじてってい）」 充実した、そして楽しい2学期に!!

よく考え、学習する子ども
心豊かに、助け合う子ども
運動に親しみ、健やかな子ども
粘り強い、しなやかな子ども

いよいよ2学期が始まりました。始業式にはTVC 山梨（UTY）の方が取材にみえて、18日の夕方の『スゴロク』という番組の中で放映されました。以下、始業式で私が皆さんに話をしたことをのせさせていただきます。

『〇17日間という短い期間でしたが、皆さんにとっての夏休みは、どのような休みでしたか？ 教室また、学校の中で様子を教えてもらえたらうれしいです。今日も暑く、またコロナの関係もありますので、できるだけ短くお話をしたいと思います。

〇1学期の終業式の時、児童会執行部の皆さんが話をし、見せてくれた4つの絵を覚えていますか？『消防車』それから・・・（皆さんから出してくれました）『パトカー』『救急車』『不審者』です。（下の写真）



この4つに関係することなく、2学期の始業式に皆さんが元気に登校してくれたことを、うれしく思います。

〇突然ですが皆さん、「イエローハット」という会社を聞いたことがありますか？（たくさん手があがりました）タイヤとか車の用品を扱っている会社なので、皆さんはまだ行ったことがないかもしれませんが、黄色い帽子の看板、コマーシャルなどでは見たことがあるのではないのでしょうか。なぜ、イエローハットという名前がついたかという、「車の部品の会社と言っても、歩行者の安全を考えなければならない」という会社の方針のもと、名前を考えていたところ、黄色い帽子をかぶった小学生の児童をみて「イエローハット」という会社名にしたそうです。

〇この会社をつくった鍵山秀三郎（かぎやまひでさぶろう）さんという方は、もともとお金持ちではなく、特別な才能があったわけでもないのに、会社が大きくなり、また社長になることができたのは、あることを行ったからだと言っていました。そのあることとは、簡単なこと、単純なことを徹底的に行ったということです。わかりやすい例で言うと「あいさつをする」「自分が捨てたゴミでなくても気づいたら拾う」「くつとかスリッパをそろえる」「会社の中、まわりのそうじをする」などを行ったそうで、学校の中でもできることがたくさんあります。

〇そして、それに対するごほうびとか、だれかがみているとか関係なく、平凡なことを徹底的に行うことが、その人の成長につながり、世の中の大きな力になると言っています。これをちょっと難しい言葉ですが、『凡事徹底』といい、大切なのは気づくか気づかないか、ということも鍵山さんの本の中に書いてありました。

〇今日から実行できれば、皆さんの成長にもつながり、また中道南小がさらにすばらしい学校になると思います。では、暑さとコロナ対策もしっかり行いながら、たくさん行事がある2学期を、皆さんの力で楽しくすばらしいものにしていきましょう!』



←技能員の渡邊さん、給食の雨宮さん、侘美さんに、挨拶をしました。



（取材が始まる前の様子）（宮川先生、松浦先生）

☆市内の小中学校すべてに、「学習指導員」「スクールサポートスタッフ」の2名の先生が2学期から配置されることになりました。本校には、『松浦奈渚（まつうらなな）先生』、『宮川志保（みやがわしほ）先生』が来てくださり、始業式の中で自己紹介をしていただきました。（右上の写真）よろしくお願いたします。

☆6年生の保護者の皆様には夏休み中にメールでお知らせしましたが、修学旅行は11月末（25日～27日の予定）静岡・箱根・鎌倉方面に再延期させていただきます。5年生の林間学校は9月10日・11日、運動会は9月26日と日程の変更はありません。いろいろとご心配をおかけしていますが、よろしくお願いたします。

